

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 034	提案機関名 農業技術センター普及指導部
<b>要望問題名</b> 施設イチゴ直売経営における統合環境制御技術の確立	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <p>管内施設イチゴ栽培においては直売やイチゴ狩りの経営が増えており、収量の向上とともに食味の安定を目指しているが、複数の品種を組み合わせて同じハウスで栽培しているため、品種に合わせた栽培管理をすることが難しい。環境モニタリング機器や二酸化炭素発生装置の導入が進んでいるが、時期によって二酸化炭素施用により食味が低下する品種があり、換気時の湿度低下により導入効果が見られないなどの事例も多く、複数品種導入時の効果的な二酸化炭素施用の方法が模索されている。</p> <p>そこで、二酸化炭素発生装置に加えてミストや局所加温の導入についても検討を行い、直売経営に対応した複数品種導入時の環境制御技術の組み立てに取り組んでいただきたい。また、これらの機器の導入には初期投資が問題となるため、技術の組み立てに当たっては経済性評価を行い現地に提案できるようお願いしたい。</p>	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	生産技術部野菜作物研究課
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 本県に適したイチゴ統合環境制御下における栽培方法の検討			
<b>対応の内容等</b> 環境モニタリング機器の導入により温室内環境の見える化が進み、環境制御に対する生産者の関心も高まっているものと認識しております。平成30年度からイチゴ高設栽培に適した二酸化炭素濃度、相対湿度及び局所加温による統合環境制御方法について検討を行う予定となっており、複数品種（‘とちおとめ’及び‘紅ほっぺ’）について、経済性評価も含めて技術の組み立てに取り組みます。なお、平成31年度以降の供試品種について情報交換にご協力をお願いいたします。			
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
<b>備考</b>			